

祝 「比婆牛」農林水産大臣G I 登録

美しく輝く 里山共生都市



農林水産大臣登録
第83号

広島県内で初 GI登録

美しく 全国に誇れる庄原ブランド「比婆牛」に

9月9日、「比婆牛」が地理的表示保護制度（GI）に広島県内で初めて登録されました。
(関連記事：2～3ページ)



「にぎわいのいちばん」のいちばん
「にぎわいのいちばん」のいちばん

美しく

庄原市
HIRAYAMA CITY

備北丘陵公園

帝釈駅

庄原市

庄原市

灰塚ダム

庄原焼き

庄原市

モーモー祭

庄原市

鮎の里公園

庄原市

節分草

庄原市

お通り

庄原市

聯合戦大

庄原市

庄原市

庄原市

庄原市

庄原市

庄原市

庄原市

庄原市

比和自然科学博物館

比婆山

庄原市

「比婆牛」地理的表示保護制度(GI)へ登録(第83号)



庄原市の特産品である「比婆牛」が令和元年9月9日、農林水産省により地理的表示保護制度(GI)に広島県内で初めて登録されました。全国で83件目の登録であり、また和牛肉としては中四国地方初の登録となります。

地理的表示保護制度(GI)とは

農林水産物・食品等の名称で、その名称から当該産品の産地を特定でき、産品の品質などの確立した特性が当該産地と結び付いていることを特定できる名称の表示をいい、地域ブランドを守るため平成27年6月から始まった国の制度で、取得することにより、次のようなメリットが得られます。

- ① 地域ブランド産品として差別化が図られる。
- ② 品質を守るものだけが市場に流通する。
- ③ 訴訟などの負担なく自分たちのブランドを守ることができる。
- ④ 日本の地域ブランド産品の海外展開に寄与する。



喜びの声

○あづま蔓振興会
木山耕三会長(庄原市長)



平成28年3月の申請から登録までは大変な道のりとなりましたが、このた

び、広島県内初の産品として、「比婆牛」が登録されたことは誇りであり、大変喜ばしく思います。あわせて、登録に至るまでにご協力いただきました、関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

GI登録への取り組みは「比婆牛」の今後の生産振興で非常に重要な役割を持ちます。今回の登録を受けまして、「比婆牛」のさらなるブランド推進を図ってまいります。



「比婆牛」が和牛肉として中四国地方で初めてGIへ登録され、大変喜ばしく思います。近年和牛において、全国的に地域の特徴を失いつつありますが、「比婆牛」は歴史あるブランド和牛で、広島和牛の特色を強く引き継いでいます。庄原は県下一の繁殖和牛の産地であり、近年高齢化などに伴って飼養頭数は減少傾向にあります。

今後はGI登録を弾みに、全国に誇れる和牛産地の強みを活かし、行政や農協など関係機関と協力し、生産基盤を一層強化してまいります。

○庄原農業協同組合
藤原信孝代表理事組合長



「比婆牛」が農水省のGIに登録され、大変喜ばしく思います。平成26年に地域ブランド「比婆牛」の復活を目指し、市と庄原和牛改良組合、JA全農ひろしまなどで「あづま蔓振興会」を設立し、安定した生産と販売の推進に取り組んでまいりました。平成28年には、広島県産和牛として、初めて地域団体商標に登録されました。地域団体商標とGIの登録でブランド力の強化が期待できます。今後も生産者と関係者が一体となり、生産拡大につなげていきたいと思

○全国農業協同組合連合会
広島県本部 水永祐治原本部長



このたびの「比婆牛」のGIへの登録、誠におめでとうございます。広島県内初のGI登録産品となりましたことは、あづま蔓振興会の皆様の日ごろのご努力が実を結ばれたことと深く敬意を表する次第です。引き続き全農広島県本部としても、あづま蔓振興会の会員として、GI「比婆牛」の販売拡大・ブランド力向上に向け関係機関と連携を図りながら、畜産振興につながる取り組みを進めてまいります。あづま蔓振興会のごますすのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

比婆牛ブランドについて

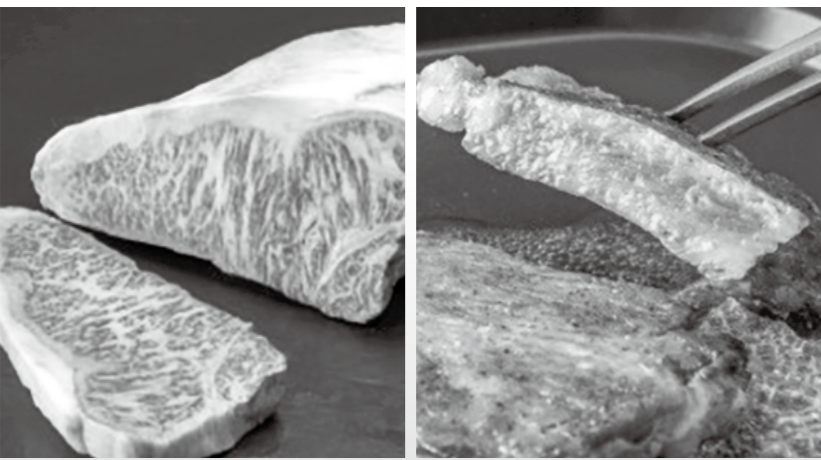
庄原市は、最古の蔓牛(優秀な和牛の系統)の一つとされる「岩倉蔓」の発祥の地です。比婆庄原地域(かつての比婆郡)では、この岩倉蔓をもとに、代々優秀な牛づくりが進められてきました。こうしてつくりあげられた比婆の優秀な和牛は、「比婆牛」と呼ばれ、全国にその名をとどろかせていました。「比婆牛」

登録後の展開

現在、発行している比婆牛の認証書、商品に貼付する認証シールやのぼりなどの販売促進資材などに、GIマークを表示し、ブランドの信頼を高めます。また今回、登録を受けたGIを最大限活用し、「比婆牛」ブランドの価値をさらに高めることで、農家の生産活動に反映し、所得向上に結びつける好循環を生み出し、県内最大の和牛地帯である庄原市のさらなる和牛振興を図ります。

地理的表示保護制度(GI)申請に至った経緯

平成26年7月、比婆牛ブランドの推進組織である「あづま蔓振興会」を設立し、「比婆牛」の販売を開始しました。また、市は、庄原農業協同組合および全農広島県本部と「比婆牛」ブランドの戦略的な販売・情報発信の振興に向けた協定を締結しました。以降、「あづま蔓振興会」を主体に、生産振興・販売振興を軸とし、比婆牛ブランドの確立に向けた取り組みを進めています。その取り組みの柱として、比婆牛ブランドの価値を高めつつ、ブランド価値の適切な保護を図るため、平成28年3月に、農林水産省に対し「比婆牛」のGIへの申請を行いました。



こうすりゃ〜ええ農 vol.31

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

まちの駅「ひばごんの郷」に出荷してみませんか

ウイル西城にあるまちの駅「ひばごんの郷」は出荷者を募集しています。

まちの駅「ひばごんの郷」では、市内で生産された安全・安心な農産物、加工品などを販売しており、消費者の皆さんからも大人気です。

価格は生産者自ら決めることができ、商品に貼るバーコードには生産者の名前が記載されます。

家庭菜園で「多く野菜を作りすぎた」「家では食べきれずに捨ててしまう」などの経験はありませんか？

少量多品目の新鮮野菜の出荷から始めることができます。出荷を通じて農業所得の向上を目指しましょう。

営農指導員のワンポイントアドバイス 番外編

このコーナーは、営農指導員から農業のちょっとしたコツをお知らせしていますが、今回は作った野菜などを出荷できる「産直市」の紹介をします。

出荷するには

まずは西城町産業振興開発株式会社にお問い合わせください。

入会金 なし

販売代金精算 月1回(月末締め)精算控除

▼販売手数料 売り上げの10パーセント

▼バーコード代 売り上げ点数1点につき1円

※メールアドレスへの登録が必須となります。

商品の搬入など

8時30分〜9時30分に直接搬入し、バーコードの貼り付けを確認の上、自ら陳列してください。

売れ残りがある場合は、引き取りが必要になります。



無料で休憩できる案内所「まちの駅」の一角を利用しています。

定休日 なし

営業時間 9時30分〜19時

お問い合わせ

西城町産業振興開発株式会社
0824・82・7100
農業振興課農業振興係
0824・73・1132

がんばれ！スポーツ少年団



●西城リトル

私たち西城リトルは、西城町内の西城小、美古登小の児童17人の部員で、毎週火・木・土の週3回西城球場などで練習に励んでいます。

多くの方に支えていただき野球ができることへの感謝を忘れず、礼儀を重んじ仲間を思いやる気持ち、最後まで全力で取り組む気持ちなども育成しています。

野球を通じていろいろな経験を一緒に楽しみませんか。男女学年問わず団員を随時募集しています。見学や体験も大歓迎です。

- 2 「比婆牛」地理的表示保護制度登録
- 4 市民のページ
- 5 こうすりゃ〜ええ農
／比婆いざなみ街道物語
- 6 行政相談週間
- 7 芸備線は今…
- 8 浄化槽月間
／肺炎球菌予防接種申請受け付け
- 9 住民告知端末を設置しましょう!!
／安心・安全な毎日のために
- 10 母子保健だより
／子育て通信あそびっ子
- 11 市政トピックス
- 12 カメラレポート
- 14 健康広場
- 15 お知らせ

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



planning a dream

活動内容 学生企画イベントの実現で学生の夢を支援

私たちは、高校生・大学生が企画した夢が実現することで、みんなの力が集まればいろいろなことができることを知ってほしい、また高校生・大学生に夢を持ってほしいとの思いで設立した団体です。

本年度は、県立広島大学庄原キャンパスの学生が中心となって企画したよさこいサークル「よさこい神紅楽」の活動支援を行っています。同団体は「踊りを通じて輪を作り、力を出し合い、若者の力で地域を活性化させる」ことをコンセプトに設立され、今後、市内のイベントなどへの参加を計画しています。一緒に踊りたい方やイベントへの出演依頼などありましたら同団体へご連絡ください。

私たちは、メンバーを募集しています。夢の実現に向けてひたむきに取り組む学生を、一緒に応援しませんか？

お問い合わせ

【planning a dream】 ☎ 080-5237-7251 (代表 片岡朋也)
メール: nextgrowth@hotmail.com

【よさこい神紅楽】 メール: yosakoikagura@gmail.com (代表 小野)

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係 (☎ 0824-73-1209) まで。

比婆いざなみ街道物語 第7話

街道沿線に存在するさまざまな資源をシリーズでお伝えする「比婆いざなみ街道物語」。

先月号に続き、いざなみマラニック2019第3回比婆いざなみ街道マラニックの見どころを紹介しましょう。今回はエイドステーションです。

エイドステーションでは、地元自治振興区や自治会、民間団体の皆さんの協力を得て、庄原ならではの秋の味覚を提供します。

このエイドステーションでの食の提供と地元の方との交流が、マラニックの大きな魅力の一つとなっています。

庄原を代表する味「比婆牛」

本年もエイドステーションで比婆牛を提供します。

比婆牛は、本年9月に農林水産省のGI登録を受け、一層のブランド力向上が期待されています。

実りの秋 庄原の食の魅力がいつは！

今回のマラニックでは、60キロの部で13カ所、13・73キロの部で4カ所のエイドステーションを設けます。

9月にオープンした比和町三河内地区にある古民家「長者屋」も、エイドステーションとなっています。

この長者屋は、築250年の入母屋造りの農家を宿泊施設にリノベーションしたもので、牛小屋と人の暮らしが一つ屋根でつながった造りを残す文化的価値の高い建物です。

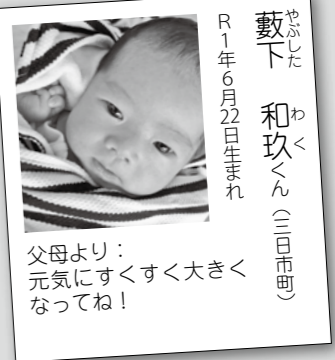
当日は、建物も見学できますので、美しい里山風景を楽しみながら、庄原の新たな魅力にもぜひ触れてみてください。

お問い合わせ

いちばんづくり課いちばんづくり係
0824・73・1278



なごみま★ショット



敦下 和玖くん (三日市町)

R1年6月22日生まれ

父母より：元気にすくすく大きくなってね！

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。



10月7日(月)から10月13日(日)までは「行政相談週間」です

行政相談ってなに？

あなたの毎日の暮らしの中で、国・県・市町村の仕事（行政）に関して、「こうしてもらいたい」「どうしたらよいかわからない」と思うことはありませんか？

- 例) ・道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
- ・困りごとがあるけどどこに相談していいかわからない
- ・手続きや申請をどこにしたらよいか分からないので教えてほしい



「行政相談」はこのような意見・要望・苦情を解決し、行政の改善につなげていく活動です。庄原市では、7人の行政相談委員が相談を受け付けています。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。



【地域】東城
岩本 光雄
 1 08477-5-0422
 2 11月21日・1月16日・3月26日
 13時30分～15時30分
 3 東城支所
 ☎08477-2-5121



【地域】西城
作田 ユリコ
 1 0824-82-3048
 2 10月17日・12月19日・2月20日
 13時30分～15時30分
 3 西城支所
 ☎0824-82-2124



【地域】庄原
三吉 和宏
 1 0824-72-4837
 2 毎月第3木曜日
 13時～15時30分
 3 庄原市ふれあいセンター
 ☎0824-72-7120



【地域】総領
秋山 義治
 1 0824-88-2217
 2 毎月第2水曜日
 9時～11時
 3 総領保健福祉センター
 ☎0824-88-3063



【地域】比和
若林 隆志
 1 0824-85-2698
 2 10月17日・12月5日・2月20日
 13時30分～15時30分
 3 比和自治振興センター
 ☎0824-85-2600



【地域】高野
井上 清憲
 1 0824-86-2732
 2 10月8日・12月10日・2月18日
 13時～15時
 3 高野支所
 ☎0824-86-2115



【地域】口和
上岡 稔
 1 0824-87-2868
 2 11月28日・1月23日・3月26日
 13時30分～15時30分
 3 口和保健福祉センター
 ☎0824-89-2320

※都合により、日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。
※定期相談日以外にもご相談いただけます。事前に行政相談委員へご連絡ください。

総務省でも行政相談を受け付けています

中国四国管区行政評価局（広島市中区上八丁堀6-30 電話番号0570-090110〔行政苦情110番〕（注））にご相談ください。
（注）1 PHSや一部IP電話などでは、電話が繋がらないことがあります。その場合は082-222-1100へおかけください。
2 総務省が実施している相談の電話は、相談内容の正確な把握のため録音されています。



芸備線は今…

シリース
市民生活課市民生活係 ☎0824731154



10月23日 芸備線全線復旧！ 全線復旧

平成30年7月豪雨で三篠川に架かる橋が流失し、不通となっていた区間の復旧工事の完了を受けて、10月23日(水)に芸備線の全線が復旧します。昨年の豪雨災害から1年3カ月。この間、芸備線の早期復旧と復旧後の利用促進に関し、芸備線沿線の4市（庄原市・三次市・安芸高田市・広島市）の市長がJR西日本広島支社に要望書を提出するとともに、支社長と意見交換などを行っています。全線復旧の初日には、広島駅～備後庄原駅の区間で特別列車が運行されます。この特別列車は、10時に広島駅を出発し、12時15分ごろに備後庄原駅に到着する予定です。（一般の方は乗車できません。）

市では、特別列車の到着に合わせ、備後庄原駅で全線復旧を祝うセレモニーを行います。また、当日は「しよばら駅前フェスタ」も開催（10時～13時30分）されます。多くの皆さんで、特別列車を歓迎し、芸備線の全線復旧をお祝いしましょう。

今秋、快速・庄原ライナーが運行

現在、広島駅～三次駅の区間で運行されている快速・三次ライナーが、今秋の一部期間に限り、備後庄原駅まで延長運行されます。快速・庄原ライナーとして、10月26日(土)～12月8日(日)の土曜・日曜・祝日（合計15日間）に、一日1往復で運行されます。上りは10時5分に広島駅を出発し、11時56分に備後庄原駅へ到着。下りは17時26分に備後庄原駅を出発し、19時34分に広島駅へ到着します。三次駅での乗り換えが不要で、広島駅～備後庄原駅の区間を往復することができます。限られた期間での運行ですが、ご家族の帰省や旅行など、多くの皆さんの利用をお願いします。

芸備線沿線回遊ツアー

本市を含む沿線4市で構成する芸備線対策協議会では、芸備線の全線復旧を祝うとともに、沿線地域の魅力を広くPRするため、芸備線の列車に乗って沿線の観光地を回遊し、食や文化、自然な



どを楽しむ「芸備線沿線回遊ツアー」を企画しています。本年度は、11月下旬と3月の計2回の実施予定で、駅や列車内では、地域産品の提供、ツアー参加者を歓迎する催しなど、沿線地域が一体となったおもてなしも行われます。芸備線は、庄原市から広島市までを結ぶだけでなく、山陽と山陰、さらには岡山県を経由して関西圏までを結ぶ重要な交通機関です。市内の芸備線利用者は、減少傾向で推移していますが、鉄道は、定時性・大量輸送という機能を有し、今も高校生の通学をはじめ、大切な移動手段として多くの皆さんが利用しています。市は、市民の皆さんとともに歴史を刻み、歩んできた芸備線が、これからも親しまれ、あり続けられるよう、取り組みを進めていきます。市民の皆さん、芸備線の列車に乗って、芸備線を守りましょう！

令和2年3月31日までに申請していたとき、次の条件を満たす場合、初期設定費用「22800円(税別)」が無料で設置できます。
 ※市民税非課税世帯や転入した世帯などについては、令和2年4月1日以降も無料で設置できます。
 ※特殊な屋内配線など、工事内容によっては料金が発生することがあります。



市の初期設定費用負担を延長します

住民告知端末は、災害情報などの緊急情報や行政情報など、大切な情報を音声でお伝えするもので、市は、全ての世帯に設置していただくようお願いしています。

住民告知端末を設置しましょう!!

市の初期設定費用負担を
令和2(2020)年3月31日申請分まで延長します!!

その7

河川氾濫の恐れがあります。〇〇地域の方は〇〇に避難してください

〇〇地域で特殊詐欺が多発しています

〇月〇日健康相談会を開催します

運動会は〇月〇日に延期します

住民告知放送の例

■条件について
 【個人の契約】 庄原市に住民票をお持ちの方がその住所に設置すること
 【事業所の契約】 事業に役立てるため市内の事業所などに設置する場合
 申し込み・問い合わせ
 行政管理課広報統計係
 ☎0824・73・1159
 または各支所総務室

浄化槽は きちんと使って きれいな水に く10月は浄化槽月間です

浄化槽の適正な維持管理を

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによりきれいにし、川や海に放流しています。そのため、適正な維持管理が行われていないと、悪臭の発生や環境汚染の原因となります。浄化槽の正常な機能を維持し、きれいな水環境を守るために、浄化槽管理者は、保守点検(メンテナンス)、清掃、法定検査を行うよう法律で義務付けられています。

3つの
約束を守ってね

- 保守点検
- 清掃
- 法定検査



③法定検査

浄化槽の使用開始から3〜8カ月の間に1回、その後は1年に1回、広島県が指定した検査機関による法定検査を受けなければなりません。

法定検査では、外観検査、水質検査、書類検査を行い、機能が正常に維持されているかを確認します。浄化槽がきちんと機能しているかを確認するためにも、必ず法定検査を受けましょう。

※管理者の変更や浄化槽の廃止などがあつた場合は、速やかに下水道課または各支所地域振興室・産業建設室に届け出てください。

問い合わせ 下水道課管理係
☎0824・73・1175

肺炎球菌予防接種の 申請を受け付けています

保健医療課医療予防係
☎0824・73・1155

令和元年度に肺炎球菌の予防接種の助成を受けられる方は、下記の対象年齢に該当し、3月31日までにワクチンを接種する方です。

この期間を過ぎても予防接種を受けることはできませんが、接種料金は全額自己負担(おおむね8千円)となります。

《対象者》

▼令和元年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳以上になる方(右下の表に当てはまる方)

▼60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓などの機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

※誕生日を迎える前でも接種ができます。

※過去に肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方は対象外です。

《申請方法》

▼65歳になる方 7月に接種券および予診票を送付しています。ただし、非課税世帯または生活保護世帯の方は減免申請により減免後の接種券を交付します。

持参するもの

本人確認書類(※)・印鑑・事前に送付している接種券

対象年齢	生年月日
65歳	昭和29(1954)年4月2日～昭和30(1955)年4月1日
70歳	昭和24(1949)年4月2日～昭和25(1950)年4月1日
75歳	昭和19(1944)年4月2日～昭和20(1945)年4月1日
80歳	昭和14(1939)年4月2日～昭和15(1940)年4月1日
85歳	昭和9(1934)年4月2日～昭和10(1935)年4月1日
90歳	昭和4(1929)年4月2日～昭和5(1930)年4月1日
95歳	大正13(1924)年4月2日～大正14(1925)年4月1日
100歳以上	大正9(1920)年4月1日以前

▼65歳以外の対象年齢の方 必ず事前に申請が必要です。

持参するもの

本人確認書類(※)・印鑑

(※)健康保険証などを持参してください。生活保護世帯の方は、被保護者証明書を持参してください。

《申請窓口》

保健医療課または各支所地域振興室・市民生活室(西城支所はしあわせ館)で受け付けます。

《接種料金》

▼一般 3千円
 ▼市民税非課税世帯 1500円
 ▼生活保護世帯 0円

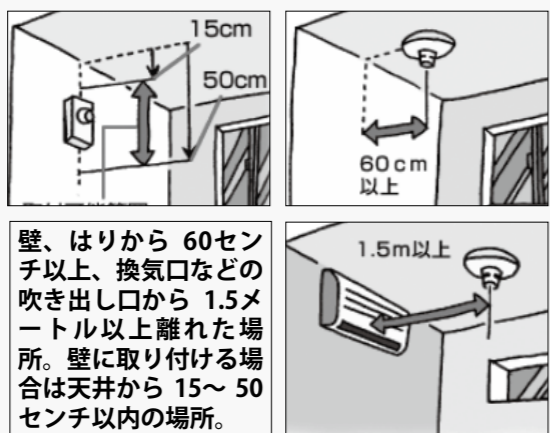
安心・安全な毎日のために

自宅の住宅用火災警報器設置場所を今すぐチェック!

住宅用火災警報器の設置が平成18年6月に義務化されて、10年が経過しました。

住宅用火災警報器の設置すべき場所については、火災予防条例で定められています。適切な場所に設置しましょう。

適切な取り付け位置は?



適切な設置箇所は?

▼寝室は全て設置が必要です。
 ▼2階に寝室がある場合は、階段に設置が必要です。
 ▼居室(7平方メートル以上)が5室以上ある階は、廊下などにも設置が必要です。

秋の全国火災予防運動が始まります!

11月9日(土)から15日(金)までの間、秋の全国火災予防運動が全国各地で実施されます。

本年度の防火標語は「ひとつずついいね!で確認 火の用心」です。この運動を契機として、防火意識を高めましょう。

暖房器具の取り扱いに注意しましょう!

これからの時季、使用が増える石油ストーブ・ファンヒーターなどの暖房器具を扱う上で、次のことに注意しましょう。

- ▼ガソリンなどの誤給油に注意しましょう。
- ▼給油時は必ず消火しましょう。
- ▼カートリッジタンクのふたを確実に閉め、油漏れに注意しましょう。
- ▼石油ストーブなどの近くには、スプレー缶を置かないようにしましょう。
- ▼燃えやすいものをそばに置いたり、洗濯物を乾かしたりしないようにしましょう。
- ▼火をつけたままの外出や睡眠はしないようにしましょう。



観光振興課

風情ある古民家をリノベーション

古民家宿泊施設がオープン



上谷町の不老仙

8月29日、市と観光地域づくりに係る包括連携協定を締結している瀬戸内ブランドコーポレーションが、上谷コミュニティセンターで、市内の古民家をリノベーションした古民家宿泊施設の完成披露会を行いました。

完成したのは、比和町にある築250年の「長者屋」と上谷町にある築100年以上の「不老仙」の2棟です。いずれも田園風景の中に立つ古民家で、縁側や土間など伝統家屋の趣を残しつつ、ホテルのような快適さが共存する独自の空間にリノベーションされており、外国人観光客でも快適に過ごせるよう工夫されています。

この宿泊施設は、9月1日から1棟丸ごとの貸し出しが行われています。

高齢者福祉課

市内各地域の取り組みを学ぶ

生活支援体制整備事業実践報告会

8月31日、口和自治振興センターで、生活支援体制整備事業実践報告会「ささやかだけど、キラッと輝く地域の取り組み」を開催しました。

生活支援体制整備事業は、安心して暮らし続けることができる地域をつくるため、地域のつながりを生かし、見守り合いや支え合い、集まりの場づくりなどを、地域住民が自らの手で進める事業です。

各地域で取り組んでいることを報告し、学び合う場として、昨年度から報告会を開催しています。今回は、新坂自治振興区、高自治振興区、口和自治振興区が実践事例を発表しました。また、各地域の取り組みの中で作られた、配達・訪問サービスの紹介する「便利帳」や、報告ポスターなどが展示されました。

参加者からは、「発表者が生き生きとしていた」「地に足の着いた取り組みの報告だった」「小さな活動を少しずつ積み重ねる大切さに気付いた」といった感想が寄せられました。



展示コーナーの様子



質疑応答が活発に行われた

企画課

30周年記念事業に向けた協議

庄原市友好訪問団 綿陽市を訪問



科学技術博覧会を見学する訪問団一行



綿陽市の元方市長を表敬訪問する木山市長

9月4日から8日まで、木山耕三市長をはじめとする友好訪問団6人が、中国四川省の綿陽市を訪問しました。

庄原市と綿陽市は、平成2年に「経済技術友好協力協定」を締結し、以後29年にわたり、友好交流を継続しています。

訪問団は5日に開催された、第7回科学技術都市国際科学技術博覧会に出席し、中国の最新技術などの展示を見学しました。

その後、綿陽市人民政府を表敬訪問し、木山市長は「これまで培ってきた両市の信頼関係は何ものにも代え難い貴重な財産。今後もさまざまな分野で友好関係を発展させ、新たな歴史づくりに取り組んでいきたい」と挨拶し、綿陽市の元方市長からも「庄原市は綿陽市の友好都市の中で最も古くから交流している。これからも、さらに両市の交流を深めていきたい」と歓迎の言葉がありました。

令和2年には協定締結から30年を迎えるため、記念行事の実施について協議し、両市長が議定書に調印しました。

母子保健

だより

総領子育て支援センター

保健医療課健康推進係
☎0824・73・1255

みんなでお話の旅に行こう!



市内の子育てサークルなど紹介でも楽しくなるよう、各地域でさまざまな取り組みやサークル活動が行われています。ぜひご利用ください。

今回は「総領子育て支援センター」にインタビューを行いました。

総領子育て支援センター

総領子育て支援センターは、総領保育所内にあり、毎週火曜日と木曜日に開設しています。気軽にしゃべりをしたり、子育て相談やカイロプラクティックなどを定例で行ったりするほか、保育所の中にあるという環境を生かし、保育所行事と一緒に参加させてもらっています。子どもたちは、家族との時間だけでなく、早くから保育所のお兄さんお姉さん、友だちと交流ができます。また、地域交流事業では、他の支援センターや子育て推進員との交流も行いながら、子どもも保護者も、地域の方々の見守りの中、みんなと一緒に成長し合っています。



「また一緒にあそぼうね」会の終了後、向かい合ってお話していました。

総領子育て支援センターは、安心して子育てができる環境づくりを目指し、子育てしている一人一人を応援しています。

問い合わせ

総領子育て支援センター

☎0824・88・2701

総領支所地域振興室市民生活係

☎0824・88・3063

子育て通信

あそびっ子

児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-0051



令和元年度 DV・児童虐待防止講演会、第3回人権啓発セミナーを開催します

講師

法テラス福岡法律事務所 弁護士

工藤 舞子さん

講師プロフィール

犯罪被害者支援委員会、両性の平等委員会に所属。

【1日目】

とき 11月6日(水) 19時～20時30分

ところ

庄原市総合体育館2階会議室

【2日目】

とき 11月7日(木) 10時～11時30分

ところ

庄原市ふれあいセンター

コパリホール

※2日目の対象は子育て支援者・民生児童委員・教育関係者・福祉関係者となります。

※両日とも託児あり(10月30日(水)までにお申し込みください。)

問い合わせ・託児申し込み

児童福祉課あんしん支援係

☎0824・73・0051

FAX 0824・75・0195

メール anshin@city.shobara.lg.jp



地域交流で交通安全を推進

交通安全推進地域交流グラウンドゴルフ大会・8/23 No.6

交通安全推進地域交流グラウンドゴルフ大会が口和町金田で開催され、口和・高野・比和地域の交通安全協会加入者約100人が参加しました。

この大会は地域間の交流を深め、交通安全を推進することを目的に開催されています。今年で3回目を迎え、口和地域では初開催となりました。

参加者は8ホール3コースの合計打数を競いながら、和気あいあいとした雰囲気の中でプレーしていました。参加者は「3地域で交流することで、広域の交通安全を推進していきたい」「今後はグラウンドゴルフ以外にも地域同士のつながりを深めていきたい」と話していました。



▲グラウンドゴルフを楽しむ参加者

水生昆虫から川的美しさを知る

水辺教室・9/10 No.8

西城地区公衆衛生推進協議会が主催する水生昆虫の調査が西城小学校で行われ、6年生13人が参加しました。

児童はまず、環境省登録環境カウンセラー市民部門の奥山秀輝さんから、川に入るときの注意点や、採取道具の使い方、昆虫の取り方などを教わりました。その後、西城川に入り、さまざまな昆虫を捕まえていきました。採取した昆虫は、種類別に分類し、どの水質階級(きれい度)に生息している昆虫なのかを調べました。

児童は「(今回採取した)生物は川がきれいなことを示していて、改めて西城川が美しいと感じた」と話していました。



▲川底の石を剥がして昆虫採集

今年も大入り満員御礼!

林家ひろ木ふるさと落語会・8/31 No.5

地元東城町出身の落語家、林家ひろ木さんの落語会が東城自治振興センターで開催され、昼の部、夜の部とも100人を超える来場者で、会場は大入り満員となりました。

7回目となった今年は、同時期に入門、昇進した春風亭三朝さんもゲストとして出演。ひろ木さんは、来場者からの急な「なぞかけ」にも、「ちょっと待って…」と慌てながらもうまく応えて、会場はほっこり。新作落語あり、古典落語あり、津軽三味線ありの笑顔あふれる落語会となりました。

公演後のサイン会にも行列ができ、皆さん思い思いに感動を伝えていました。



▲お礼のコメントを述べる林家ひろ木さん(右)

ニュースポーツを体験

スポーツ体験会・8/27 No.7

スポーツ体験会が総領自治振興センターで行われ、放課後子ども教室の児童24人がニュースポーツを体験しました。

ニュースポーツはルールが簡単で覚えやすく、性別、年齢を問わず気軽に参加でき、健康づくりにも役立つため、初めて体験する児童たちも楽しんでいました。

当日は「スポーツ吹矢」や、コート上の円盤を棒で押し出し、三角形の得点エリアに入れて競う「シャッフルボード」などを体験しました。

児童は互いに「体を斜めにして構えた方が、吹き矢は真っすぐ飛ぶよ」とアドバイスをしたり、「シャッフルボードの円盤を滑らせるときの力加減が難しい」と話したりしていました。



▲「シャッフルボード」を楽しむ子どもたち

機械を使わない稲刈りを体験

比和小学校稲刈り体験・9/20 No.2

比和小学校5、6年生の稲刈り体験が、比和町内にある「比和っ子田」で行われました。毎年食育を目的に、機械を使わない田植えと稲刈りを体験し、自ら収穫したもち米を調理して食べるまでを行っています。

5月に地域の方々に教わりながら、比和町郷土芸能振興会の皆さんがうたう「作業田植」の唄に合わせて、田植えを行いました。それから約4ヶ月、子どもたちは稲の成長していく様子を見ながら、稲刈りの時季を心待ちにしていたようです。

普段から実家の田んぼで手伝いをしている児童も多く、慣れた手つきで、協力しながら作業を進めていました。



▲鎌を使って稲を刈り取る子どもたち

音楽で東城市街地の活性化を

えびす「蔵」でアコ・ナイト開催・8/31 No.4

アコ・ナイトプロダクトが主催する「アコ・ナイト」が、東城まちなか交流施設えびす「蔵」で開催されました。「昔少しだけ、かじっていた! ギターを弾いてみたい! 昭和の音楽が好き!」など、歌と音楽に興味を持った約20人が、アコ・ナイト(音楽を愛する人々が集まり、楽器を奏で、歌を歌い、音楽を楽しむ夜)に集まり、歌や演奏を披露しました。

会場には、自由に使えるフォークギターやエレキギターなどの楽器も用意されました。懐かしい音楽が流れる中、参加者は楽しく語り、歌い合い、「最近、音楽でのつながりの場が増えてうれしい。この流れがもっと広がってほしい」と声を弾ませていました。



▲演奏を聴きながら談笑する参加者たち

トップランナーに挑戦!

ひろしまクロスカントリー大会・8/24 No.1

第20回ひろしまクロスカントリー大会が道後山高原クロカンパークで開催され、全国各地から5,500人が来場し、1,813人の選手が参加しました。

大会は1~8kmの5コース・36部門で行われ、小さな子どもからトップアスリートまで、各ランナーが健脚を競い合いました。当日は天候にも恵まれ、澄み切った青空の下、参加者たちはアップダウンの激しい芝生のコースを全力で駆け抜けました。

参加者には大会オリジナルタオルやコースターが配られたほか、広島県実業団招待選手のサイン会や、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、交流を深めていました。



▲芝の上を全力疾走で駆け抜けるランナー

地域の人口ビジョンを描こう

高野地域創生事業「円卓会議」・9/1 No.3

高野地域自治振興区連絡協議会が企画する高野地域創生事業「第1回円卓会議」が上高自治振興センターで開催されました。

この事業は、高野地域の将来像や目標を定め、地域の持続的な発展を目指すために企画されました。

当日は、人口問題や地域活性化の専門家である、一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長の藤山浩さんの監修のもと、25人の参加者が、「地域のビジョンを描こう」をテーマに、活発に意見を出し合いました。

参加した伊藤達也さんは「話し合いの中で多くの課題が浮き上がった。しかし課題の多さは、地域再建の大きな鍵になるのではないかと感じる」と話していました。



▲円卓会議でグループ発表を聞く参加者たち

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 11月21日(木)10時~16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部子ども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 11月14日(木)10時~16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 11月5日(火)・19日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城 11月7日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	総領 11月13日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 11月21日(木)13時~15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 11月21日(木)13時30分~15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 11月13日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 11月15日(金)13時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	西城 11月1日(金)13時~16時	西城自治振興センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 11月5日(火)・19日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 11月7日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月29日(火)13時30分~15時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	比和 「あしたのカフェ」 10月22日(火)13時30分~15時	比和温泉施設あけぼの荘		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
身体障害者 補装具判定会	肢体 11月21日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
障害者相談員 定期相談会	庄原 10月21日(月)・11月11日(月) 13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	高野 11月13日(水)9時30分~12時	高野保健福祉センター	身体・知的	
心の健康相談	11月19日(火)13時~14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	10月21日(月)・11月11日(月)・18日(月) 8時30分~17時15分	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要) ※手続きには約30分を要します。
育児相談	11月12日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原子ども未来広場内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問 い合わせください)

健康広場

ピンクリボン活動

~自分のために、あなたの大切な人のために~

保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

●10月はピンクリボン月間です

「ピンクリボン」は、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診などを推進し、乳がんの早期発見、早期治療を啓発する活動のシンボルです。

乳がんは、現在女性の11人に1人がかかるといわれています。しかし、早期発見であれば、約90パーセントの人が治癒します。乳がんの早期発見・早期治療に向けて、ピンクリボン活動では、セルフチェックや定期検診などの必要性を伝えています。

口和支所地域振興室

専門員 元永 貴美江

<乳がんを早期に発見する効果的方法>

20代~30代	○月に1回のセルフチェック ○乳房の主治医を見つけておきましょう ○超音波検査(主治医と相談してスタート)
40代~50代	○月に1回のセルフチェック ○2年に1回のマンモグラフィ検査 ○超音波検査が必要な場合もあります(主治医と相談)



●庄原市のピンクリボン活動

市内5地域に「プレストケア・ピンクリボンキャンペーン実行委員会」があり、地域の状況に応じて啓発活動をしています。その一例として、口和地域での取り組みを紹介します。

口和地域では、「夢と笑顔のフレンドサークル 口和健康づくりの会」のメンバーが実行委員を兼ねています。口和モーモー祭やその他イベントで、ピンクリボンTシャツを着用し、セルフチェック方法を紹介した啓発ティッシュを配布しています。本年は、10月20日(日)口和自治振興センターで開催される、第13回口和健康ふくし祭(わいわいフェスタ)で、「ピンクリボン笑顔の写真館」を実施する予定です。皆さんもこの機会にぜひピンクリボン活動への理解を深めてください。



過去の口和健康ふくし祭での様子



過去の口和モーモー祭での様子

●10月はがん検診一斉受診月間です

広島県は、がん検診の受診促進のため、10月をがん検診一斉受診月間とし、この期間中に県内32の医療機関で日曜日にがん検診が実施されます。

受診できる医療機関や受診可能日など詳しくは、がん検診一斉受診月間キャンペーンサイトをご覧ください。(URL: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kakaa>)

また、市で実施する乳がん・子宮がん検診については、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)にお問い合わせください。

催し

庄原ガーデン大学 2019

「花と緑のまちづくり」を推進するため、ガーデンング初心者向けの講座を開講します。バラをテーマに栽培の基礎知識、鑑賞、活用の3つの視点から学びます。

【第1回 オープンガーデンのお庭をみて、テクニクを学ぼう】

10月18日(金) 13時～16時30分

市内オープンガーデン数庭 講師 ガーデンデザイナー・ランドスケープアーティスト 石原和幸さん

内容 オープンガーデンのお庭を石原さんと共に巡り、庭主の話を聞きながら庭造りのポイントを学びます。

参加費 2千円 申込期限 10月15日(火) 【第2回 オータニ流バラの活用術】

ところ 市役所市民ホール 講師 暮らしのアトリエ 大谷朱美さん

内容 道具がなくてもできる！バラの有効成分抽出法を使ったティンクチャードローション作りを実践。料理家の顔を持つ大谷さん特製のハーブティー&焼き菓子付。

参加費 1500円 申込期限 10月19日(土)

【第3回 ばら栽培の一年まるわかり講座&ばら栽培トーク】

11月9日(日) 13時～15時

講師 福山ばら会 石井 稔さん 内容 実演を交え、基本的なばらの栽培について学びます。

参加費 千円(テキスト代) 申込期限 11月2日(土)

申し込み・問い合わせ 庄原観光いちばん協議会(庄原市中本町一丁目10番1号 観光振興課内)

県立広島大学庄原キャンパス「白楊祭」

第30回目となる「白楊祭」が開催されます。

今年は「YOUは何する庄原で？」をテーマに、庄原だからこそのできる大学祭を感じられる内容となっています。

屋外ステージではバンド演奏やダンスショー、お笑いライブなどが行われるほか、模擬店の出店やスポーツ大会といった各種イベントが催されます。

10月26日(土) 9時～20時(予定)

10月27日(日) 9時～18時(予定) ところ 県立広島大学庄原キャンパス

問い合わせ 白楊祭実行委員会 メール hakuyousai2019@gmail.com

ホームページ https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/festival/hs39-106.html



第53回庄原市西城町美展

絵画・書・工芸・写真・生け花などの美術展覧会。保小・中・高校生の児童・生徒の作品も展示します。

10月26日(土)～28日(月) 9時～18時 ※初日はオープンングセレモニーあり(9時30分開始)

※最終日は12時まで

西城自治振興センター

問い合わせ 西城自治振興区 0824・82・2175

お通り

江戸時代に地域の祈禱と五穀豊穡を願い、町内をご神体(みこし)が巡り歩いたことが始まりとされる伝統行事です。

大名、武者、華童子からなる行列に、華をあしらった「母衣」が加わり、総勢約100人からなる勇壮かつ華やかな時代絵巻が東城のまちなみを巡ります。

11月4日(月・振) 12時～16時

東城町市街地

問い合わせ お通り保存振興会 (東城町商工会内) 08477・2・0525

帝釈もみじまつり

国定公園帝釈峡の紅葉と、秋の食を楽しむイベントです。川魚の塩焼きや松茸うどん、香茸ごはんなどの地域特産品がそろったパザールコーナーをはじめ、永江太鼓保存会や新見ウインドアンサンブルの演奏のほか、各種団体のステージショーも開催します。

11月1日(金)～5日(火) 10時～16時

東城まちなみぶらり散歩 街東東城路(東城町市街地) 問い合わせ 東城まちなみ交流施設えびす

帝釈もみじまつり

国定公園帝釈峡の紅葉と、秋の食を楽しむイベントです。川魚の塩焼きや松茸うどん、香茸ごはんなどの地域特産品がそろったパザールコーナーをはじめ、永江太鼓保存会や新見ウインドアンサンブルの演奏のほか、各種団体のステージショーも開催します。

11月1日(金)～5日(火) 10時～16時

東城まちなみぶらり散歩 街東東城路(東城町市街地) 問い合わせ 東城まちなみ交流施設えびす

三次高等技術専門学校「技能祭」

11月9日(日) 10時30分～14時

広島県立三次高等技術専門学校(三次市十日市南6丁目14-1)

内容 ●自動車整備科・溶接加工科・建築科・介護サービス科の実習場公開・体験コーナー ●スタンプラリーで粗品をゲット

●いい物あるよ!! 実習作品・紙太鼓など即売、飲食物

のパザール

比和人権講演会

11月19日(火) 19時～20時30分

比和自治振興センター 講師 津軽三味線ユニット 来世楽

演題 感謝の心で奏でる津軽の響き 講師プロフィール

小学校の頃より同じ京極流で三味線と民謡を学んでいた「あつこ」と「ゆか」が、自分達の学んできた津軽三味線や民謡を新しいスタイルで表現し、若い人達にも純邦楽の良さを知ってもらおうと、2001年に女性津軽三味線ユニットを結成。津軽三味線と民謡の楽曲のみならず、オリジナル曲や沖縄民謡を邦楽風にアレンジするなど、幅広い活動を行っている。

問い合わせ 比和支所地域振興室 0824・85・3001

第27回比和やまびこ祭

毎年恒例、滝のパワースポット「福田頭」を借景に開催される「比和やまびこ祭」。

大好評の市内特産品・農産加

工品などのバザールやステージ発表、アトラクションのほか、来年公開される「比和牛供養田植」のPRとして「供養牛」の披露や、比和産の新そばの解禁にあわせて「手打ちそばの実演販売」なども行われ、盛りだくさんの内容です。

10月27日(日) 9時～15時10分

比和総合運動公園

内容 比和小児童による鼓笛・合唱

●子ども向け、芋掘り、積み木大会、働く車ラジコン走行体験など

問い合わせ
広島県立三次高等技術専門学校
☎0824・62・3439

新!庄原グルメキャンペーン2019

庄原観光いちばん協議会は、12月15日(日)まで、「新!庄原グルメキャンペーン2019」を実施します。

期間中、「新!庄原グルメ」を食べてアンケートに答えた方、「新!庄原グルメ」を食べて写真をSNS(インスタグラム)へ投稿した方の中から抽選で、計15人に比婆牛な



ど庄原の特産品をプレゼントします。

キャンペーンのリーフレットは、市内物販拠点施設や観光施設などで配布しています。

ぜひ、庄原の秋のグルメを食べに各店舗へお出かけください。

問い合わせ
庄原観光いちばん協議会(事務局 商工林業課)
☎0824・73・1178

募集

広島県立三次高等技術専門学校入校生

令和2年4月入校生を募集します。

募集訓練科など

- 自動車整備科(2年間)
- 溶接加工科(1年間)
- 建築科(1年間)
- 介護サービス科(6カ月間)

※見学はいつでもできます。希望する方は、事前に連絡してください。

応募対象者

令和元年度の卒業生または卒業見込みの者(自動車整備科は高卒見込みの者)

応募受付期間
10月31日(木)必着

選考日など

- ▼選考日 11月18日(月)
- ▼選考内容 数学・国語・面接

合格発表 11月29日(金)

問い合わせ
三次高等技術専門学校
(三次市十日市南6・14・1)
☎0824・62・3439

その他

消費者ホットライン188番



消費者庁
消費者ホットライン188
イメージキャラクター「イヤヤン」

消費者庁は、契約や悪質商法によるトラブル、製品・食品やサービスによる事故などの消費生活相談の窓口をご案内し、解決の支援を図るため、全国共通の電話番号188番を開設しています。

一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いややん)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

さらに、土・日曜日、祝日についても、市区町村や道府県の消費生活センターが開所していない場合には、国民生活センターで相談の補完をするなど、年末年始(12月29日~1月3日)を除いて、原則毎日利用できます。

消費者ホットライン188番
☎188(局番なし)

問い合わせ
消費者庁消費者教育・地方協力課 消費者ホットライン担当
☎03・3507・9190

こどもの内分沁疾患講演会・交流会

とき
11月7日(木) 14時~16時

ところ 広島県三次庁舎第3庁舎1階101会議室
(三次市十日市東四丁目6番1号)

内容
●講演会 14時~15時
「子どもの成長の問題―低身長について―」
広島大学病院 小児科 坂田園子先生

●交流会 15時~16時
病気のことや日常生活で困っていることなどを一緒にお話しませんか? 交流会には、医師、保健師、小児難病相談員も参加します。

申し込み方法
ホームページの申し込みフォームまたは電話でお申し込みください。

※電話申し込みは平日9時~17時

申込期限 10月31日(木)

※当日参加も可

申し込み・問い合わせ
難病対策センター 小児難病相談室
ホームページ <http://home.hiroshima-u.ac.jp/cide/>
☎082・257・5072

県立広島大学市民公開講座

「庄原の生活と環境を考える」をテーマに公開講座を行います。

とき・内容

- ◆第1回 10月28日(月) 14時40分~16時10分
「県立広島大学学生から見た庄原の暮らし」
講師 県立広島大学学部生・大学院生
- ◆第2回 11月5日(火) 14時40分~16時10分
「DNAでお米の品種識別」
講師 福永健二教授
- ◆第3回 11月14日(木) 10時40分~12時10分
「庄原の景観や食に通ずる樹木や野草の成分を観る」
講師 荻田信二郎教授
- ◆第4回 11月19日(火) 14時40分~16時10分
「PM2.5を測定し、庄原の大気環境を知る」
講師 柳下真由子助教

募集定員 25人

申し込み・問い合わせ
生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188

県立広島大学庄原キャンパス2019年度公開講座

県立広島大学で、公開講座「学生と地域で関わる」その手法と課題」が開催されます。この公開講座は県立広島大学地域連携センターが、地域活性化に積極的に貢献するために、産学官連携や学術広報、生涯学習の支援などの一環として毎年実施しています。

お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

とき 11月12日(火) 13時~16時10分

ところ
県立広島大学庄原キャンパス

内容
「学生と地域の協働での加工食品開発」
講師 吉野智之准教授
「畦畔管理に適したカバープランツを求めて」
講師 入船浩平教授

問い合わせ
県立広島大学 庄原地域連携センター
☎0824・74・1000

NET119緊急通報システム

備北地区消防組合消防本部では、聴覚や発話の障害により音声による119番通報が困難な方を対象に、本年10月1日から新たに「NET119緊急通報システム」のサービスを開始しました。

サービスの概要
音声通報が困難な方が、携帯電話やスマートフォンインターネット機能を通して、

簡単な画面操作で119番通報を行うことができる事前登録型のサービスです。

利用対象者
備北地区消防組合管内に居住または就業・就学し、聴覚や発話に障害があり音声による通報に不安がある方です。サービスの利用を希望する方は、申請窓口でお申し込みください。

サービス対象機器
GPS機能付きスマートフォン

フォン、タブレット、一部の高機能フィーチャーフォンなど。

申請窓口
備北地区消防組合消防本部 通信指令センター
☎0824・63・1191
FAX 0824・63・3446
メール tushin3@119-bihoku.jp

申請書
社会福祉課障害者福祉係に備え付けてあります。ま

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

お得な特典、便利なサービスいろいろ!
宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1 「宝くじ公式サイト」を検索!メールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)

入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。

メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。

画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了です。
宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

クレジットカード情報のご登録にあたり、下記の2点をご確認ください。

① 宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社か
② 本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか

クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/ をご確認ください。

宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)
※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

国営備北丘陵公園
だより



備北コスモスピクニック

10月20日(日)まで開催中!

無料入園日: 10月13日(日)・20日(日)
備北公園管理センター ☎0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)



アンケートに参加した方は、ガラガラ抽選会に参加できるほか、ペンギンとのお散歩が楽しめます。
とき
10月13日(日) 10時~15時
ところ
里山の駅 庄原 ふらり



山陰・山陽花めぐり街道PRR&ペンギンと散歩

地域の団体による備北地域の製品の販売を行います。
とき
10月12日(土)~14日(月・祝) 11時~16時
ところ
大芝生広場



庄原さとやままつり

動物ふれあい広場や、乗馬(ボニー)・はしご車の試乗ほか各種体験コーナーなど、イベントが盛りだくさん!!



第19回じゃもまつり

きのこ観察会・きのこ料理の販売・きのこ作品ワークショップなど、見て・食べて・体験して、きのこを楽しめます。
とき
10月13日(日) 10時~16時
ところ
里山の駅 庄原 ふらり



NAVA・1フェスタ

10月19日(土)・20日(日) 13時~15時
※荒天・雨天時は開催日を変更または中止する場合があります。
ところ
花の広場
定員
約200人/日(10本/人)
※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。



コスモスの切り花体験

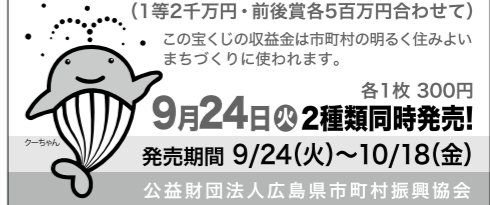
10月14日(月・祝) 10時~14時
里山の駅 庄原 ふらり
問い合わせ
市児童福祉課
☎0824-73-0051

広島県最低賃金は、令和元年10月1日から

時間額 **871** 円です。

詳細は、広島労働局労働基準部賃金室 (☎082-221-9244) または三次労働基準監督署 (☎0824-62-2104) までお問い合わせください。

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ3千万円
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)



この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
9月24日(火)2種類同時発売!
発売期間 9/24(火)~10/18(金)
公益財団法人広島県市町村振興協会

た、備北地区消防組合のホームページ (http://www.119-bihoku.jp/index.html) からダウンロードできます。

消費税率の改定に伴い施設使用料などが変わります —改定後の使用料などの適用は令和2年4月1日から—

10月1日から消費税および地方消費税の税率が10%に改定されたことに伴い、市の施設使用料などの改定を行います。改定後の使用料などの適用は令和2年4月1日からとなります。詳しくは「広報しょうばら」令和2年3月号などでお知らせする予定です。

次のものは、10月1日から税率10%を適用しています。

※庄原市指定ごみ袋のうち袋代のみ。

【ごみ袋販売価格=袋代(令和元年10月1日~改定)+証紙代(令和2年4月1日~改定)】

※上下水道料金、西城市民病院事業に関する使用料など。

問い合わせ 行政管理課行政管理係 ☎0824-73-1112

あつぱれ 庄原
全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)
※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

第41回全日本少年少女武道(柔剣道)練成大会

(7月31日/東京都千代田区)

●小学6年生の部

第8位

●中学1年生の部

第2位

細川 楓河(東城中1年)

※広報しょうばら9月号での紹介記事で、順位を誤って記載してしまいました。訂正し、お詫びいたします。

県大会

第43回広島県空手道選手権大会

(6月9日)

●少年男子組手競技

優勝

新井 蓮(呉港高3年・板橋町)

※「あつぱれ!庄原」に該当する方の情報は、行政管理課広報統計係(☎0824-73-1159)までお寄せください。

相線空家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか?
業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見 ●相続登記・遺言 ●会社の登記 ●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに記載しています。
庄原 司法書士 検索
広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号) 平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。
ナカカ 長岡商事株式会社
住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。
☎0120-184-268
広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
会員募集
特に草刈、剪定ができる方を募集しています。
その他のいろいろな仕事があります。
■まずは次の入会説明会へお気軽においで下さい。
9月20日(金) 10月21日(月) 11月20日(水)
12月20日(金) 1月20日(月) 2月20日(木)
いずれの日も午前10時からシルバー人材センター本所・各支所で行います。
■問合せ先/庄原市シルバー人材センター本所 事務局
庄原市三日町20-13 電話0824-72-1135

家計にやさしいジェネリック 医薬品を使ってみませんか?
お薬代を節約できます。
ジェネリック医薬品は特許切れの新薬をもとに、開発期間やコストを削減して作られるため、お薬によっては自己負担額が3~5割も安くなる場合があります。
効き目、安全性は新薬と同等です。
詳しくはHPをご覧ください。 広島県ジェネリック 検索
問い合わせ 広島県医療介護保険課 ☎082-513-3212

人の動き（庄原市の人口）
令和元年8月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 35,029人（前年比-701人）
男 16,671人（前年比-316人）
女 18,358人（前年比-385人）
世帯数 15,526世帯（前年比-135世帯）
【うち外国人】人口 429人（前年比+41人）
○庄原地域 17,830人（7,938世帯）
○西城地域 3,321人（1,412世帯）
○東城地域 7,555人（3,493世帯）
○口和地域 1,950人（797世帯）
○高野地域 1,726人（670世帯）
○比和地域 1,340人（606世帯）
○総領地域 1,307人（610世帯）

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

10月27日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
11月3日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
10日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
17日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
と き 11月9日(土) 9時～13時
と ころ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

広報日記
▶都合により、初めて編集に携わりました。文章に各担当者それぞれの思いが詰まっているんだな、と感じました。ぜひ端から端まで読んでみてください。④
▶「比婆牛」のG I登録。これで、条件を満たすものでないと、「比婆牛」という名称を使用することができなくなりました。庄原の和牛振興に携わってこられた方々の努力と苦勞の賜物ですね。④

食育コーナー
圃教育総務課 ☎0824-73-1186

家庭で実践！食品ロスの削減

皆さんは食品ロスという言葉を知っていますか？
食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。食品ロスを少しでも減らすために、庄原市内の学校給食共同調理場では、「ブロッコリーの茎を使う」「アスパラガスの根元の硬い部分も皮をむいて使う」など、さまざまな工夫に取り組んでいます。広島県が紹介している食品ロスの削減のために家庭でできることの一つとして、食材を使いきる事が挙げられています。今回は、共同調理場で作られる食材を無駄なく使うレシピを掲載しますので、ご家庭でもぜひ作ってみてください。

【さつまいもとブロッコリーのサラダ】

- ・さつまいも（皮ごと1.5cm角切り）1本（約250g）
- ・ブロッコリー（1cm角の薄切り）60g
- ・にんじん（1cm角の薄切り）50g
- ・キャベツ（1cm角切り）1枚（約60g）
- ・コーン（冷凍）40g

- （調味料A）
- ・塩 適宜
 - ・こしょう 少々
 - ・酢 小さじ1
 - ・マヨネーズ 50g（大さじ4弱）



- 《作り方》
- ①野菜を切る。
・にんじんは皮をむき、1cm角の薄切りにし、キャベツも1cm角に切る。
・ブロッコリーは房を小さく切り分ける。（茎の部分も甘みがあっておいしいので、皮をむき、1cm角の薄切りにして使う。）
・さつまいもはきれいに洗い、皮をつけたまま1.5cm角の大きさに切り、水にさらしておく。
 - ②さつまいもと野菜をゆでる。
・鍋にさつまいもと水を入れて火にかけて8分くらいゆでる。さつまいもが柔らかくなったらお湯を捨て、再び鍋に入れて火にかけ、粉ふき芋を作る要領で水気を飛ばして冷ましておく。
・ブロッコリーは、沸いたお湯の中に先に茎を入れ、続いて小房に切ったブロッコリーを入れる。程よい硬さになったらザルに上げて冷まし、水気を切っておく。
 - ③ボールにゆでたさつまいもと野菜を入れ、調味料Aを加えてあえる。

- ・甘味がチャームポイントのさつまいも。サラダにしてもおいしいですよ！
- ・皮の色が鮮やかなものを使うと、仕上がりがきれいです。
- ・好みでハムやツナなどを加えると、ボリューム感が出ます。

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

蓄音機の歴史(発明)

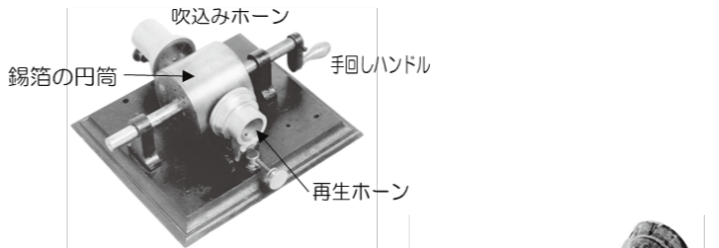


図1 発明時のエジソン式



図2 発明時のベルリナー式

○エジソン式蓄音機【Phonograph】『縦記録方式』
音を記録するアイデアは、1857年フランス人レオン・スコットが最初に発表しています。
しかし1877年、発明王と言われたアメリカ人「トーマス・エジソン」が、円筒方式の蓄音機（図1）を世界で最初に発明しました。それは、吹込みホーン（振動）を円筒状の錫箔へ針で“縦（深み）方向”に刻んで記録。再生は、この刻みを針でトレースし、再生ホーンで音を聴きます。これまで困難だった「音」を、“任意に録音し”何時でも聴くことができるようになりました。この史上初の「録音と再生」の機械は、「フォノグラフ」といい、現在の情報記録・再生機器の原点です。録音円筒は錫箔から蝋管へ、さらにセルロイド製になり、録音時間も2分から4分になりました。日本では早くも1879年に、フォノグラフがイギリス人によって公開されています。

○ベルリナー式蓄音機【Gramophone】『横記録方式』
ドイツ生れのアメリカ人、「エミール・ベルリナー」が、エジソン式蓄音機の発明から10年後の1887年に円盤方式（図2）を発明しました。
これは硬質ゴムの円盤上に、ホーンに入った音（振動）を針で「横（水平）方向」に刻んで記録。再生はこの刻みを針でトレースし、ホーンで音を聴きます。これを「グラモフォン」と呼び、音質や取り扱い易さなど多くの点でエジソンの円筒式より優れていました。その後、材質は音の良いシェラック（※）が使われ、録音時間は3分（両面で6分）に、これがSP（standard playing）レコードです。このグラモフォン式は、その後の蓄音機発展の基本となり、SPレコードはEP・LPレコードへと進化していきます。両方式とも初期は手回し式でしたが、後にはゼンマイ動力に変わりました。
当初蓄音機は、蘇言機または蘇音機などと呼ばれていましたが、その後「蓄音機」の名称が一般に定着していきます。

（※）ラックカイガラムシの分泌物を精製した樹脂。
図1：図説 世界の蓄音器 星雲社 より転載
図2：THE PHONOGRAPH（株）ステレオサウンド より転載

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
お袋展（手さげ袋のいろいろ）
と き 11月8日(金)～10日(日) 10時～15時
圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工林業課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

10月・11月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
と き 10月28日(月)「Tシャツ」
11月25日(月)「シルクストール・ハンカチ」
①9時～12時 ②13時～16時
定員 ①②各12人
参加費 5,000円
▶展示・販売&イベント
○庄原実業高校 庄実農業クラブ
※学校で生産した農産物の販売
と き 10月12日(土)・11月16日(土) 10時～
○瀬戸内海産物特選市(音戸ちりめん、珍味など)
と き 毎週土・日曜日 10時～ ※毎月開催予定
○ゆめさくら秋祭り
と き 10月12日(土)・13日(日)(予定)

ロビーコンサート
圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

と き 10月28日(月) 12時15分～55分
と ころ 市役所1階市民ホール
出演者 【ピアノデュオ】橋詰貴子・中野美香
演奏曲目 「スラブ舞曲 第10番（ドヴォルザーク作曲）」「故郷～赤とんぼ～朧月夜（日本のうたメドレー）」ほか
▶橋詰貴子…広島音楽高等学校ピアノ科卒業。国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ソロ、アンサンブルでの演奏活動をはじめ、～こどもと音楽～をテーマとして「ミュージック・ステーション・フェスティバル」を廿日市文化ホールにて多くの門下生と共に毎年開催。現在は見真学園広島音楽アカデミー講師主事、見真幼稚園コーラス部「コール・ブロッサム」指揮・指導者、広島ミュージック・ステーション代表、広島市文化協会所属。
▶中野美香…東京都出身。国立音楽大学付属中学、高校を経て同大学ピアノ科卒業。ソロ、伴奏、室内楽などさまざまなコンサート活動を展開しながら、後進の指導、また自ら国内外の演奏家を招へいし、東広島市内でのコンサートを企画。全日本ピアノ指導者協会東広島ステーション代表。

ふれあい & 庄原 東城まつり 「みのりの祭典'21」

東城の秋を楽しむ祭りです。初日は地域の方や団体が芸能などを披露する「ふれあいステージ」を開催。2日目は庄原「みのりの祭典'21」と合同で開催し、特産品などの販売や各種団体の作品展示、ちびっこ相撲のほか、新沼謙治歌謡ショーや比婆荒神神楽子ども神楽塾などのステージが祭りを盛り上げます。

とき 10月19日(土)・20日(日)
ところ 東城小学校グラウンド、東城文化ホールほか

問い合わせ
●ふれあい東城まつり実行委員会(東城支所産業建設室内)
☎08477-2-5008
●庄原「みのりの祭典'21」実行委員会(JA庄原営農販売部内)
☎0824-72-5654

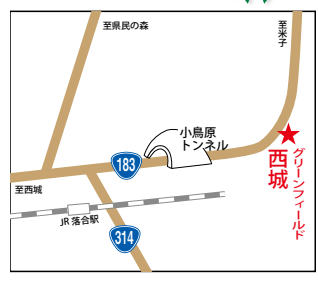


所 庄原市西城町小鳥原 347-1
☎ 0824-84-2711
営 10時～17時 1月・2月は土日・祝日のみ営業
休 月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日が休みとなります。)
P あり

取り扱う市産食材
生乳、イチゴ、パンプキン、グリーンピース、トマト、ふきのとう、干し柿、りんご、すもも、またたび、かりん、ナツハゼ、サルナシ
(収穫できない年には商品がないこともあります。)

庄原の食材を扱うお店を応援します!

グリーンフィールド西城 登録第14号店



●地産地消店舗として

皆さんへ一言
自家牧場の搾りたてミルクと地元の野菜、山で取れる実などを使ったアイスクリームを製造・販売しています。当店のこだわりは良いものを届けること。自家製のミルクに地場の野菜や果物。余計なものはいれない素朴だけど素材の味がしっかり生きていく食べた人が幸せになれるアイスクリームを自然豊かな山の中で世代を超えて作り続けています。



『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか? 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。